

全法連事務局 御中

([mail@zenkokuhojinkai.or.jp](mailto:mail@zenkokuhojinkai.or.jp))

## 2. 法人会版健康経営宣言書「青年部会」用

(2023年7月19日現在)

単位会名（所属県連名）	渋谷法人会法人会		（東京都連）	
部会長 氏名	鈴木 大輔			
部会長 携帯番号				
部会長 メールアドレス				
単 位 会 情 報	事務局所在地	〒150-0045 東京都渋谷区神泉町9-10		
	担当者(事務局員)名	中村 英樹		
	TEL	FAX	03-3461-0758	03-3461-0180
	メールアドレス	<a href="mailto:info.shibuya@tohoren.or.jp">info.shibuya@tohoren.or.jp</a>		
	部会員数	42 名		

### 健康づくりの取組目標・取組内容

健康経営宣言 (目標)	<ul style="list-style-type: none"><li>・健康的なイベントの開催</li><li>・地域社会貢献を通して健康面の向上を図る</li></ul>
予定している活動の カテゴリーを 選定してください。  1つ以上に○を つけてください。	<p><b>1 フィジカル（身体的）部門</b>…運動や身体的な改善内容等</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ボウリング大会、ゴルフ大会の実施</li><li>・渋谷法人会青年部会で渋谷区主催の駅伝大会に参加</li></ul> <p><b>2 メンタル（精神的）部門</b>…社員のメンタルヘルス対策や職場環境改善等</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・バス研修会等を開催し日常とは違う旅行感覚での環境を過ごし会員間の交流をしストレス軽減を図る</li><li>・救急救命講習会を開催しAEDを使用できる人、救命活動ができる人を増やし突発的な要救護者を救える環境を作る</li></ul> <p><b>3 ソーシャル（社会的）部門</b>…地域貢献活動やボランティア活動等</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・渋谷区内の小学校を対象とした租税教室の開催</li><li>・渋谷区主催の清掃活動に参加</li><li>・ジェネリックシールの配布</li><li>・地域イベントの参加（きれいな渋谷プロジェクト等）</li></ul>

(下記の該当項目にチェックを入れてください。)

全法連ホームページに上記内容を掲載することを承諾します。

上記のとおり申し込みます。

2023年7月19日

単位会名：公益社団法人渋谷法人会

(押印は不要です。)

部会長名： 鈴木 大輔

企業名	渋谷
申請者名	鴻池奏
(申請者名) カナ	コウノイケ カナデ
申請者の役職名	副部長
カテゴリー	3
活動のタイトル	渋谷きれいな駐車場プロジェクト
活動期間の始期 (年月日)	7/22/2022
活動期間の終期 (年月日)	8/17/2022
参加人数	105
活動内容について	<p>2021年、全国青年の集い第35回佐賀大会でファイナリストとなった(有)クワイエスによる『きれいな渋谷プロジェクト』と単位会(渋谷法人会青年部会)、そして会員企業『株式会社パークジャパン』の三者が協働し、本プロジェクトが立ち上がりました。吸い殻や置き去りゴミの多い“コインパーキング”のゴミ拾いをするにより、街の美観を保ち、安全安心な街づくりと地域のイメージ向上につなげていこうという取り組みです。具体的には、2022年7月から8月の3日間、渋谷法人会青年部会が中心となり、部会員企業、地域の企業、町会、地域住民らに働きかけ、株式会社パークジャパンが運営するコインパーキング周辺のごみ拾いと安全点検を行いました。7月22日(金)「パークジャパン渋谷第5駐車場」周辺エリア(参加者27名)7月25日(月)「パークジャパン神宮前第2駐車場」周辺エリア(参加者41名)8月17日(水)原宿～渋谷ファイア通りエリア(参加者37名)</p>
アピールポイント	<p>●2015年からの継続性全国青年の集い第35回佐賀大会(2021年)にて健康経営大賞・部会員企業部門「優秀賞」を受賞した「365日健康・ごきげん・美化運動!」(渋谷法人会・有限会社クワイエス)の活動から発展した単位会での取り組みです。2015年にスタートした活動が2023年現在まで続いています。●工夫した点は、法人会会員だけでなく、会員外の企業や地域の住民の方も参加できるようにしたことです。単位会メンバーのSNSで積極的に発信し、公式LINEからの申し込みとしました。法人会と接点のない属性の方に「法人会」を知ってもらうきっかけになったと思います。●青年部会で購入したスタイリッシュなゴミ拾い専用バッグ「ビカバ」を活用し、「楽しく社会貢献をする法人会」のPRをしました。</p>
活動の成果	<p>●青年部会のメンバーだけでなく、幅広く親会会員や地域住人にも参加を呼びかけた結果、3日間で延べ105名の参加があり、900リットル以上のゴミを回収することができました。●単位会会員と(会員外の)地域の企業、地域住人をつなげることができ、社会的に意義のある活動になったと思います。&lt;本プロジェクトの参加団体&gt;JR千駄ヶ谷駅、原宿外苑中学校、子ども食堂やずぴょんち、スターバックスコーヒー・ファイヤー通り店、東京電力パワーグリッド株式会社、株式会社YPP、第一勧業信用組合千駄ヶ谷支店、千駄ヶ谷大通り商店街振</p>

	<p>興組合、株式会社フロンティアインターナショナル、千駄ヶ谷二丁目町会、千駄ヶ谷鳩森風と土の会、神宮前二丁目商和会、渋谷隣交町会、東二会</p>
<p>財政健全化への貢献度</p>	<p>ごみ拾いの活動自体は、直接的な経済効果を生み出すものではありませんが、地域経済に間接的な効果が期待できます。法人会が積極的に地域活動を主導する姿勢は、地域住民や自治体からの信頼を築く手段となり、地域の発展を支える重要な団体として認知される可能性が高まります。また、美観の向上は来訪者や観光客を引き寄せる要因となり、地域経済が活性化します。何より、ごみ拾い自体が体を動かす良い運動となり、自らの手でゴミを拾った清潔な環境で過ごすことは精神面にも良い影響を及ぼします。健康な身体と心を保つことは医療費の削減につながります。よって、法人会が地域のゴミ拾いをする事は、自治体と国の財政健全化に寄与できる可能性が大きいと考えます。</p>
<p>部会員企業への浸透度</p>	<p>本プロジェクトには単体会員企業より5社が参加しました。株式会社パークジャパンより社員のべ15名が参加しました。本プロジェクトを部会として取り組んだことにより、部会企業の「健康経営大賞」への意識は高まったと思います。今回の応募により、より意識を高め、「健康経営宣言書」の提出増につなげていきたいと考えています！</p>



